

## 共同研究説明書及び公募型共同研究応募要領等に対する質問回答書

共同研究名：すべり支承の減衰性能向上に関する共同研究(その1)	
質問提出日:2023年7月21日	
質問回答日:2023年7月28日	
質 問	回 答
共同研究説明書に以下記述がございます。	
<p>4. 共同研究の内容 研究細目(案)</p> <p>a. 既往文献の分析や構造検討等による構造詳細の提案(目標とする成果)</p> <p>支承部での上揚力の発生時に確実に荷重伝達できる機構を有するすべり支承を前提に、すべり支承の減衰性能が向上した合理的な構造を提案する。構造の提案にあたっては、構造成立性に加えて、製作性や材料、周辺環境による材料の経年劣化等に対する耐久性、維持管理性等にも留意すること。</p>	本研究では、“上揚力の発生時に確実に荷重伝達できる機構を有するすべり支承を前提”と記載の通り、上揚力が作用している最中でも鉛直荷重に抵抗できることを要求性能と考えています。さらに、上揚力が作用している最中でも減衰性能が発揮されれば、橋梁全体の減衰性能の向上につながると考えられますが、要求性能とは考えておりません。
本項目は、研究細目の必須項目と存じます。 ”上揚力の発生時に荷重伝達できる機構をすべり支承を前提”とありますが、“上揚力が作用している最中でも鉛直ならびに水平荷重を伝達し、減衰性能を有することを要求性能とする”との認識でよろしいでしょうか。	